

島根原子力発電所第2号機 工認記載適正化箇所(浸水防護施設(機電関係))

No.	図書番号	図書名称	該当頁	適正化内容	提出年月日	備考
No.1～66については、NS2-他-240にて整理済みのため省略。						
67	NS2-添2-011-14改01	VI-2-10-2-10 床ドレン逆止弁の耐震性についての計算書	P.1	基準地震動 S_s に対して評価を行っていることを説明するために、以下のとおり記載を適正化しました。(下線部参照) (旧)浸水防護施設のうち床ドレン逆止弁が設計用地震力に対して十分な構造強度を有し、動的機能を維持できることを説明するものである。 (新)浸水防護施設のうち床ドレン逆止弁が設計用地震力(基準地震動 S_s)に対して十分な構造強度を有し、動的機能を維持できることを説明するものである。	2023/3/3	
68	NS2-添2-011-14改01	VI-2-10-2-10 床ドレン逆止弁の耐震性についての計算書	P.3,27,29	「評価用加速度」という記載を「機能維持評価用加速度」に適正化しました。	2023/3/3	
69	NS2-添2-011-14改01	VI-2-10-2-10 床ドレン逆止弁の耐震性についての計算書	P.8	図4-1のモデル化の概略に、モデル化に用いる弁本体の外径 D_m 及びモデル化に用いる弁本体の内径 d_m を追加しました。	2023/3/3	
70	NS2-添2-011-14改01	VI-2-10-2-10 床ドレン逆止弁の耐震性についての計算書	P.9	図4-2ののうちX軸を指す矢視を適正化しました。	2023/3/3	
71	NS2-添2-011-19改01	VI-2-10-2-15 貫通部止水処置の耐震性についての計算書	P.1	以下の記載の表現を適正化しました。(下線部参照) (旧)貫通部止水処置が設計用地震力に対して (新)貫通部止水処置が設計用地震力(基準地震動 S_s)に対して	2023/3/3	
72	NS2-添2-011-19改01	VI-2-10-2-15 貫通部止水処置の耐震性についての計算書	P.2～4,11,12	以下の記載の表現を適正化しました。 (旧)壁、床面、壁又は床面 (新)壁面又は床面	2023/3/3	
73	NS2-添2-011-19改01	VI-2-10-2-15 貫通部止水処置の耐震性についての計算書	P.2	以下の記載の表現を適正化しました。(下線部参照) (旧)なお、電路貫通部の止水においては、 (新)なお、ケーブルトレイ、電線管(以下、「電路」という。)の貫通部の止水においては、	2023/3/3	
74	NS2-添2-011-19改01	VI-2-10-2-15 貫通部止水処置の耐震性についての計算書	P.3	表2-1の金属ボックスの図についてダム材の説明を追記しました。	2023/3/3	
75	NS2-添2-011-19改01	VI-2-10-2-15 貫通部止水処置の耐震性についての計算書	P.3,11	電路貫通部金属ボックスの断面形状を示している図について金属ボックスを二重線にすることで明確化しました。	2023/3/3	
76	NS2-添2-011-19改01	VI-2-10-2-15 貫通部止水処置の耐震性についての計算書	P.4	以下の記載の表現を適正化しました。(下線部参照) (旧)また、電線管・ケーブルトレイ内に使用する充填タイプのシール材は、 (新)また、電路に使用する充填タイプのシール材は、	2023/3/3	
77	NS2-添2-011-19改01	VI-2-10-2-15 貫通部止水処置の耐震性についての計算書	P.11	以下の記載の表現を適正化しました。(下線部参照) (旧)モルタルを用いた貫通部のうち、貫通部がないため埋め戻しを行っている貫通部は貫通物の追従により生じる荷重がないため、 (新)モルタルを用いた貫通部のうち、貫通部がないため埋め戻しを行っている貫通部は貫通物の追従により生じる荷重がないため、	2023/3/3	
78	NS2-添2-011-19改01	VI-2-10-2-15 貫通部止水処置の耐震性についての計算書	P.12	以下の記載の表現を適正化しました。(下線部参照) (旧)電路貫通部金属ボックスは、壁に固定しているアンカーボルトの健全性を確認するため固有周期を算出する。 (新)電路貫通部金属ボックスは、壁面又は床面に固定しているアンカーボルトの健全性を確認するため固有周期を算出する。	2023/3/3	
79	NS2-添2-011-19改01	VI-2-10-2-15 貫通部止水処置の耐震性についての計算書	P.14,18	以下の記載の表現を適正化しました。(下線部参照) (旧)貫通物の軸方向については、十分な剛性を有しており、剛領域の振動モードとなることから (新)貫通物の軸方向については、十分な剛性を有しているため、剛構造であると判断し	2023/3/3	

No.	図書番号	図書名称	該当頁	適正化内容	提出年月日	備考
80	NS2-添2-011-19改01	VI-2-10-2-15 貫通部止水処置の耐震性についての計算書	P.21	6.(1)について以下の記載の表現を適正化しました。(下線部参照) (旧)評価部位における発生荷重は許容荷重以下であり、構造部材が設計用地震力に対して溢水の伝播を防止する機能を維持するための十分な構造健全性を有し、止水性を維持できることを確認した。 (新)評価部位における発生荷重は許容荷重以下であることから、貫通部止水処置が構造健全性を有することを確認した。	2023/3/3	
81	NS2-添2-011-19改01	VI-2-10-2-15 貫通部止水処置の耐震性についての計算書	P.21	6.(2)について以下の記載の表現を適正化しました。(下線部参照) (旧)評価部位における発生応力は許容応力以下であり、設計用地震力に対して構造部材が津波による溢水の伝播を防止する機能を維持するための十分な構造健全性を有し、止水性を維持できることを確認した。 (新)評価部位における発生応力は許容応力以下であることから、貫通部止水処置が構造健全性を有することを確認した。	2023/3/3	
82	NS2-添3-015-10改01	VI-3-別添3-2-7 床ドレン逆止弁の強度計算書	P.10	図4-1のモデル化の概略に、モデル化に用いる弁本体の外径 D_m 及びモデル化に用いる弁本体の内径 d_m を追加しました。	2023/3/3	
83	NS2-添3-015-10改01	VI-3-別添3-2-7 床ドレン逆止弁の強度計算書	P.11	図4-2のうちX軸を指す矢視を適正化しました。	2023/3/3	
84	NS2-添3-015-12改01	VI-3-別添3-2-9 貫通部止水処置の強度計算書	P.2,3,11	以下の記載の表現を適正化しました。(下線部参照) (旧)壁又は床面 (新)壁面又は床面	2023/3/3	
85	NS2-添3-015-12改01	VI-3-別添3-2-9 貫通部止水処置の強度計算書	P.2	以下の記載の表現を適正化しました。(下線部参照) (旧)なお、電路貫通部の止水においては、 (新)なお、ケーブルトレイ、電線管の内部(以下、「電路」という。)の貫通部の止水においては、	2023/3/3	
86	NS2-添3-015-12改01	VI-3-別添3-2-9 貫通部止水処置の強度計算書	P.3	表2-1の金属ボックスの図についてダム材の説明を追記しました。	2023/3/3	
87	NS2-添3-015-12改01	VI-3-別添3-2-9 貫通部止水処置の強度計算書	P.3,17	電路貫通部金属ボックスの断面形状を示している図について金属ボックスを二重線にすることで明確化しました。	2023/3/3	
88	NS2-添3-015-12改01	VI-3-別添3-2-9 貫通部止水処置の強度計算書	P.12,18	以下の記載の表現を適正化しました。(下線部参照) (旧)貫通物の軸方向については、十分な剛性を有しており、剛領域の振動モードとなることから (新)貫通物の軸方向については、十分な剛性を有しているため、剛構造であると判断し	2023/3/3	
89	NS2-添3-015-12改01	VI-3-別添3-2-9 貫通部止水処置の強度計算書	P.12	以下の記載の表現を適正化しました。(下線部参照) (旧)金属ボックスの設置場所における最大床応答加速度を用いて算出する。 (新)金属ボックスの設置場所における最大床応答加速度の1.2倍の加速度を用いて算出する。	2023/3/3	
90	NS2-添3-015-18改01	VI-3-別添3-4-3 床ドレン逆止弁の強度計算書(溢水)	P.3	表2-1構造計画のうち型式について、他図書との整合のため「(ねじ込み取付式)」の記載を追加しました。	2023/3/3	
91	NS2-添3-015-21改01	VI-3-別添3-4-6 貫通部止水処置の強度計算書(溢水)	P.2,3	以下の記載の表現を適正化しました。(下線部参照) (旧)壁又は床面 (新)壁面又は床面	2023/3/3	
92	NS2-添3-015-21改01	VI-3-別添3-4-6 貫通部止水処置の強度計算書(溢水)	P.2	以下の記載の表現を適正化しました。(下線部参照) (旧)なお、シール材を電路貫通部の止水に用いる場合は、 (新)なお、ケーブルトレイ、電線管(以下、「電路」という。)の貫通部の止水においては、	2023/3/3	
93	NS2-添3-015-21改01	VI-3-別添3-4-6 貫通部止水処置の強度計算書(溢水)	P.3	表2-1の金属ボックスの図についてダム材の説明を追記しました。	2023/3/3	
94	NS2-添3-015-21改01	VI-3-別添3-4-6 貫通部止水処置の強度計算書(溢水)	P.3	電路貫通部金属ボックスの断面形状を示している図について金属ボックスを二重線にすることで明確化しました。	2023/3/3	